

令和8年度 多職種連携・地域協働・地域課題の発見と解決に向けて 包括的な相談支援・ コミュニティソーシャルワーク実践講座

本講座は、「地域を基盤としたソーシャルワーク」（Community based Social Work）の実践をテーマに、「暮らしをまもる」個別支援機能と“つながりをつくる”地域支援機能を連携させた地域福祉の理念と方法論について学び、地域福祉を推進する専門職の育成を目的に開催します。

- 1 研修日程
- (1) 7月 9日（木）
 - (2) 8月 7日（金）
 - (3) 9月 8日（火）
 - (4) 10月13日（火）
 - (5) 11月20日（金）
- ※時間 いずれも午後1時30分～4時30分



- 2 研修会場 大阪市社会福祉研修・情報センター 5階 大会議室
- 3 受講対象 大阪市内24区社会福祉協議会、地域包括支援センター、障がい者基幹相談支援センター、福祉関係事業所等の福祉専門職
- 4 内 容 裏面プログラムを参照ください。※各回グループワークを予定しています。
- 5 講師等
- 【講 師】武庫川女子大学 心理・社会福祉学部 社会福祉学科
教授 松端 克文
 - 【実践報告】（社福）西宮市社会福祉協議会 地域福祉第2課第2係
小藪 真彦
- 6 定 員 36人（応募者多数の場合は抽選）
- 7 受講料 7,500円
- 8 申込み方法 ホームページから申込み（詳細は裏面の申込み方法を参照ください）
※本研修はFAXでの申込受付はいたしません。
申込み締切：6月15日（月）
- 9 受講決定 6月下旬に「受講決定通知書」を所属長あてに送付します。
- 10 申込み先 大阪市社会福祉研修・情報センター 企画研修担当
〒557-0024 大阪市西成区出城 2-5-20
TEL06-4392-8201 FAX06-4392-8272

≪昨年度アンケートより≫

- ・実際の現場での支援に活かせる内容で、研修後は個別相談から地域づくりへとつなげる実践ができました。
- ・グループワークを通して他の参加者の意見を聞くことができ、多くの気づきや学びがありました。
- ・地域とのつながりづくりに取り組むために必要な視点や、専門職としての役割を学ぶことができました。
- ・継続して受講することで、自分の実践を客観的に見直し、落ち着いて取り組めるようになりました。

包括的な相談支援・コミュニティソーシャルワーク実践講座 プログラム

講師：武庫川女子大学 心理・社会福祉学部 社会福祉学科 教授 松端 克文

<p>【1日目】 7月9日（木） 午後1時30分～ 4時30分</p>	<p>地域づくりを視野に入れた個別支援を学ぶ ―コミュニティ・プラクティス― 個人を地域で支える支援と、個人を支える地域をつくる支援とを一体的に推進する「地域を基盤としたソーシャルワーク」の理念を学ぶとともに、個別事例から地域づくりへの展開方法について学びます。</p>
<p>【2日目】 8月7日（金） 午後1時30分～ 4時30分</p>	<p>相談支援から参加支援への展開を学ぶ 相談支援（＝包括的相談支援事業）の基本的枠組みや多機関連携の体制について学ぶとともに、アウトリーチや参加支援とも関連づけてコミュニティソーシャルワークの具体的な展開方法を学びます。</p>
<p>【3日目】 9月8日（火） 午後1時30分～ 4時30分</p>	<p>地域課題の把握から始める、ともに支えあう地域づくりの方法を学ぶ 既存の制度やサービスで生活課題を解決できない、または自分自身の生活課題を表面化できない、住民が地域課題を課題として認識できないなど、地域の中では潜在化している課題やニーズが存在します。こういった課題について、いち早く支援者として気づくには、地域へどのようなアプローチが必要なのか、地域課題について把握し、具体的な地域づくりの展開方法について、事例を通して実践的に考えます。 【実践報告】（社福）西宮市社会福祉協議会 地域福祉第2課 第2係 小藪 真彦</p>
<p>【4日目】 10月13日（火） 午後1時30分～ 4時30分</p>	<p>地域住民の主体形成の支援策を学ぶ ―ローカル・コモنزの形成― 地域にある生活課題を住民が意識し、自分たちの地域の中での地域福祉活動を推進するきっかけとなる「しかけ」について、実践事例の取り組みからその手法を学びます。個別支援のみならず、地域支援においても主体形成あるいは自治の形成が重要であることから理論的な分析とともに事例を通じて実践の方法を考えます。</p>
<p>【5日目】 11月20日（金） 午後1時30分～ 4時30分</p>	<p>地域福祉の理念とこれからの地域福祉実践を考える ―Do it with others!!― 地域福祉では、何を大切にし、どのような実践が求められるのか。今日の「地域共生社会」の実現に向けた包括的支援体制づくりという地域福祉の政策の動向も踏まえ、「地域福祉の実践のあり方」について、幅広く学びます。</p>

【申込み方法】 ※ホームページからお申し込みください。
本研修はFAXでの申込み受付はいたしません。

申込み締切：6月15日（月）受付終了

〈STEP 1〉

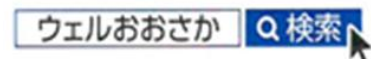
◎スマートフォンからのお申込み

①下のQRを読み取る。



◎パソコンからのお申込み

- ①センターのホームページ『ウェルおおさか』で検索。
(<https://wel-osaka.com>)
- ②トップページの【募集中の研修】から『包括的な相談支援・コミュニティソーシャルワーク実践研修』の詳細を開く。



〈STEP 2〉

- ①開いたページの下部にある【申込み】ボタンを押す。
- ②必要事項を入力して【登録内容確認へ】ボタンを押す。
- ③内容確認後、【この内容で登録する】ボタンを押して申込み完了。

研修開催案内のメール配信登録をお願いします！

7月以降、メール配信でご案内します。配信先のメールアドレス登録をお願いします。
ウェルおおさか HP のトップページのバナー、もしくは、右側のQRコードからも登録可能です。

